

国語科学習指導案

指導者 安芸太田町立戸河内中学校 山 根 泉

- 1 日 時 平成●●年●●月●●日 (●) ●校時
- 2 学 年 第3学年1組 (男子●名 女子●名 計●●名)
- 3 場 所 3年教室
- 4 単元の学習指導について

(1) 単元名 状況を読む「故郷」

(2) 単元について

① 生徒観

本学級の生徒は、明るく落ち着いて生活していて、国語の授業にも真面目に取り組んでいる。教科学力面については、今年度の全国学力・学習状況調査ではA問題の正答率が80.9% (全国75.8%) B問題の正答率が77.2% (全国65.8%)であった。領域別に見ると、「読むこと」の正答率はA問題88.4% (全国86.1%)、B問題77.2% (全国62.6%)であり、基礎的な知識・技能は概ね身に付いている生徒が多い。しかし、「複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くこと」や「文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くこと」については十分とは言えない。

② 教材観

本単元は、「中学校学習指導要領」国語科 第3学年の「C 読むこと (1) イ 文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること。」「エ 文章を読んで人間、社会、自然等について考え、自分の意見をもつこと。」を受けて設定するものである。

「故郷」は、中国近代文学の父と呼ばれる魯迅の作品である。二十世紀前半の中国が舞台であるから、現代の中学生には理解が難しい部分もある。しかし、作品に描かれている内容や描写からその状況 (時代背景) を推測していくことも文学の読みにおける重要な要素である。「故郷」には情景描写によって登場人物の心情を暗示したり、人物の描写によって作者の意図を伝えようとしたりする表現が随所に見られる。それらに着目し、登場人物たちの揺れ動く心情や、作者の思想などを十分に読み取ることができる作品である。したがって、「文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること。」「文章を読んで人間、社会、自然等について考え、自分の意見をもつこと。」といった本単元で身につけさせたい力を指導するために好適な題材であると考えられる。

③ 指導観

本単元では、「中学校学習指導要領」に示された言語活動例から、「(2) ア 物語や小説などを読んで批評すること。」を取り上げ「批評文を書く」という「単元を貫く言語活動」を設定した。「批評」とは、学習指導要領解説にもあるように、文章を客観的、分析的に読み深めながら、そのものよさや特性、価値などについて論じたり、評価したりすることである。単元の終末段階において、自分なりの「故郷」に対する読みと考えを批評として書き上げるという目的意識をもって読み進めさせたい。

第一次では、単元の学習計画を知らせ、作品に対する生徒の疑問をもとにして学習課題を設定する。

第二次では、場面や登場人物の設定、情景描写や人物描写に込められた作者の意図を読み取らせたい。そのために、まず、「故郷」や「故郷の人々」の変化とそれに対する「私」の心情を読み取らせる。次に、協調学習の手法である知識構成型ジグソー法を用いて、複数の視点から作品の主題に迫る学習課題を設定する。エキスパート活動では、「登場人物の関係から伝わること」「二つの月の場面から伝わること」「ルントウが望むものと私が望むものの比較から分かること」を読み取らせる。ジグソー活動では、エキスパート活動でとらえたことを総合して、「作者が読み手に伝えなかったこと」を考えさせる。クロストークでは、各班の考えを関連させて読みを深めさせたい。

第三次では、他作品と比較することによって「故郷」の特徴をより明確にし、それをもとに批評文を完成させたい。

(3) 単元の目標

- ・作品に関心をもち、互いの作品の解釈や評価の交流を通して、人間や社会に対する考えを深めようとしている。

【関心・意欲・態度】

- ・場面や登場人物の設定や描写から、描かれている状況や登場人物の心情を理解する。

【読む】

- ・作品に表れているものの見方や考え方をとらえて、人間や社会に対する自分の考えをもつ。

【読む】

- ・登場人物の心情や場面の描写に使われている語句の意味を理解している。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

(4) 単元の評価規準

ア 国語への 関心・意欲・態度	イ 読む能力	ウ 言語についての 知識・理解・技能
① 作品に関心をもち、展開や描写から作品を理解しようとしている。 ② 作品の表現の仕方を評価して自分の考えを深めようとしている。	① 場面や登場人物の設定や描写をとらえて、描かれている状況や登場人物の心情を理解している。 ② 作品に表れているものの見方や考え方を整理し、人間や社会について自分の考えをもっている。	① 心情や情景を表すための効果的な表現をとらえ、作品の読みに生かしている。

(5) 単元の指導計画 (全8時間)

次	学習内容	時 数	評価の観点			評価規準〔評価方法〕
			関	読	言	
一	1 単元の学習計画を知り、一次の学習課題をつかむ。「故郷」を通読し、感想を書く。 (1)	2	◎			ア①作品に関心をもち、感想をまとめて、進んで読んでいこうとしている。〔観察・ノート〕
	2 あらすじをつかみ、各自の疑問から学習の課題を整理する。 (1)			○		イ①場面や登場人物をとらえている。〔観察・ノート〕
二	3 故郷や故郷の人々の変化を読み取り、「私」の心情を理解する。 (2)	3		◎		イ①場面や登場人物の描写をとらえて、状況や登場人物の心情を理解している。〔観察・ノート〕 ウ①心情や情景を表すための効果的な表現をとらえ、作品の読みに生かしている。〔観察・ノート〕
	4 3つの視点から「希望」の意味を考え、作品の主題をとらえる。 (本時) (1)			◎		イ①場面や登場人物の設定、描写の仕方をとらえて、文章全体の理解を深めている。〔観察・ワークシート〕
三	5 他の作品と比較し、作品の特徴をとらえる。 (1)	3		◎		イ②作品に表れているものの見方や考え方を整理している。〔観察・ワークシート〕
	6 批評文を書き、交流する。 (2)			◎		イ②作品に表れているものの見方や考え方をもとに、人間や社会について自分の考えをもっている。〔ワークシート〕 ア②作品の表現の仕方を評価して自分の考えを深めようとしている。〔観察・ワークシート〕

5 本時の学習指導について

(1) 本時の目標

- 登場人物の設定や心情・情景の描写から作品の主題を理解する。

(2) 本時の評価規準

- 場面や登場人物の設定、描写の仕方をとらえて、文章全体の理解を深めている。

(3) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点 (◆支援を必要とする生徒への手立て)	評価規準 〔評価方法〕
導入	00:00 1 「私」が故郷を離れる部分を音読し、本時のねらいと学習課題を確認する。	○課題を把握させる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 目) 作者が「故郷」を通して伝えたかったことを文章にまとめよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 課) 作者がこの作品を通して伝えたかったことを説明しよう。 </div>	
展開	00:05 2 エキスパート活動を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">資料A</div> 登場人物の関係図を作る <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">資料B</div> 「月」の描写を比較する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">資料C</div> 二人の望むものを比較する	○A・B・Cの課題を読み、まず各自で取り組ませる。その後、協力してワークシートにまとめさせる。 ○ジグソー班で伝えられるよう、確認をさせる。 ◆机間指導を行い、読み取りが進まないグループには読み取る視点を与えるなど必要に応じて支援を行う。	
<div style="margin-bottom: 10px;"> <p>・ A…生活が苦しくなり、性格や人間関係が昔と変わった。 大人になると身分の違いを意識する。 ホルンとシュイションの関係は昔のレントウと私の関係と同じ。 ホルンとシュイションも年が経つと友達ではいられなくなるのか。 友達でいてほしい。</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>・ B…金色の丸い月，紺碧の空，海辺の緑の砂地はどちらにもある。 <u>思い出部分</u> 脳裏に浮かぶ。レントウやすいかやチャーが出てくる。 <u>最後の部分</u> 目に浮かぶ。レントウやすいかやチャーは出ない。 金色の月～ 明るい。美しい故郷。ぼんやりと浮かんでいる世界。 美しい故郷を取り戻したい気持ち。希望を表している。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>・ C…<u>レントウが望んだもの</u></p> <p>長テーブル・椅子 大秤・ わら灰 香炉と燭台…偶像崇拜 生活に必要な物 私から譲り受ける物</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><u>私が望んだもの</u></p> <p>希望…手製の偶像 彼らが新しい生活をもつこと 私のような～×・レントウのよ うな～×・他の人のような～× 私たちが経験しなかった生活 今はない。作らないといけない あるともないとも言えない 長い時間がかかる</p> </div> </div>			

	<p>00:22</p> <p>3 ジグソー活動を行う。 作者がこの作品を通して 伝えなかったことを考える。</p> <p>00:37</p> <p>4 クロストークを行う。 グループの考えとそう考 えた理由を発表し合う。</p>	<p>○それぞれの資料について、気づいたことや考 えたことを交流させる。</p> <p>○仲間の考えをしっかりと聞かせた上で、3つの 資料から考えたことを総合してまとめさせ る。</p> <p>◆話し合いがまとまらないグループには、一つ の資料にしぼって最後の場面とのつながり を話し合わせるなどの支援を行う。</p> <p>○グループの答えとその理由をホワイトボー ドにまとめさせる。</p> <p>○グループの考えを発表させる。</p> <p>○他のグループと同じところ、付け加えるところ などを意識して発表させる。</p>	<p>・場面や登場人物の設定、描写の仕方をとらえて、文章全体の理解を深めている。〔観察・ワークシート〕</p>
<p>まとめ</p>	<p>00:47</p> <p>5 本時のまとめと振り返り、 次時の予告を行う。</p>	<p>○本時のまとめを書かせる。</p>	

・若い世代に新しい生活をもってほしいということが伝えたい。

「人物関係図」と「望むもの」から、「ルントウと私のような関係を繰り返してほしくない。ホンルやシュイションの親しい関係が続くよう願っている。」ことが分かる。それは身分や貧しさのない新しい生活を作ること、簡単にはできないが、手に入れてほしいと考えている。

「金色の丸い月」は美しい故郷・新しい生活を表している。今はないが、多くの人が望んだら手に入れられる。